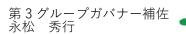
2022-2023 年度 RI テーマ

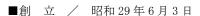
佐藤 祐一郎





2022-2023 年度

藤沢ロータリークラブ週報



■第68代 会長 / 廣島 純 幹事 / 鈴木 大次

■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL: 0466-25-4000 FAX: 0466-26-9292 E-mail: info@fujisawa-rotary.com

■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30

■例会場/ 湘南鎌倉クリスタルホテル TEL: 0466-28-2111

NO. 19

第 3277 例会

2022年

7 日

天候 貼れ

# 国家「君が代」

ロータリーソング「我らの生業」

鈴木 敏治 会員 「四つのテスト」

# ≪ゲスト・ビジターの紹介≫

卓話ゲスト:碇 明生 様

(特定非営利活動法人ソサエティ・オブ・キャリ

アコンサルタント) (紹介者:杉原会員)

ビジター:中野博義様(東京南 RC)

#### ≪ZOOM 出席≫

崎山 直夫 会員

### ≪入会式≫

蛭田造園株式会社

蛭田 圭一 会員(推薦会員:鈴木 大次会員)



# 出席報告

)内は計算に用いた会員数

+〔〕は Zoom 出席者

# ≪会長報告≫

12月

- ・蛭田新会員、ご入会おめでとうございます。よろ しくお願い致します。
- ・2回お休み中の報告です。 青森県豪雨災害支援義捐金の報告が 2780 地区より 参りました。
- ・11月13日に開催の全藤沢珠算競技会兼そろばん コンクールの後援協賛のお礼状が参りました。
- ・来年、インボイス制度が始まります。企業として 対策が必要となります。皆様はどのようにお考え でしょうか。問題共有していきたいと思います。

# ≪幹事報告≫

- 例会終了後、次年度理事役員選考委員会を開催致 します。選考委員、現理事役員のご出席お願い致 します。
- ・メルボルン国際大会のツアー案内が来ております ので、受付でご覧ください。
- ・次週14日、例会中に年次総会を開催致します。ご 欠席の方は委任状の提出をお願い致します。
- ・My Rotary に 2022 年度の「手続要覧」が掲載され ました。
- ・今年度の会員名簿が出来上がりました。1冊づつ お持ちください。

会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メークアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
11月9日	42(40)名	25名	15名	62. 50%	1名	26名	65. 0%
12月7日	43(40)名	22+[1]名	17名	57. 50%			

・12月10日 IA 委員会 杉原委員ご出席 社会・国際奉仕研修会 廣島会長 小澤会員ご出席

・12 月 13 日 地区財団関連合委員会 大小原副委員長 鈴木委員ご出席

・12 月 14 日 地区危機管理委員会 瀧澤副委員長 椋梨委員ご出席

# ≪委員会報告≫

·杉原 地区 IA委員

11月23日(水)、インターアクト年次大会が、三浦学園さんで開催されました。

本来、今年度湘南学園 IA クラブがホスト校でしたが、現在活動が出来ておりません。今後、慈善活動等藤沢 RC を通じて、活動を活発にしていきたいと顧問の荒木先生よりご相談がありました。

次年度もホスト校を鎌倉女学院さんに交代していただきました。再来年は湘南学園 IA クラブと決まっておりますので、来年には部員を増やしていきたいと思いますので、皆様のお知恵とご協力お願い致します。

· 下野親睦活動委員長

12月21日(水)、クリスマス夜間例会・家族会を 開催致します。会場は湘南鎌倉クリスタルホテル です。ご出欠連絡お願い致します。

・新年初例会・新年会は、1月12日(木)、隠里車屋を会場に開催予定です。ご予定ください。

### ≪お祝い≫

会員誕生日 12月13日 吉川 栄紀 会員



結婚記念日 12月8日 田中 正明 会員 小河 静雄 会員





### ≪スマイル報告≫

廣島 純 会員

碇明生様、本日の卓話よろしくお願い致します。 東京南ロータリー中野様ようこそ。

田中 正明 会員

結婚記念祝い ありがとうございました。 12月9日で53周年となります。

吉川 栄紀 会員

会員誕生日祝いありがとうございます。12月13日で満60歳になります。何か赤いモノでお祝いしようかと思っております。

これからもがんばります。

鈴木 大次 会員

碇様、本日の卓話楽しみに致しております。 蛭田様、入会おめでとうございます。 東京南 RC 中野様、ようこそ。

### ≪卓話≫

「人生 100 年時代の働き方」 特定非営利活動法人ソサエティ

オブ・キャリアコンサルタント

1級キャリアコンサルティング技能士 碇 明生 (いかり あきお) 様

(紹介者:杉原 栄子 会員)



- ・人生 100 年時代と言われるが、皆さんは何歳まで生きるのか。長浜バイオ大学永田宏教授の研究データに基づき説明。(別紙資料参照)
- ・以前は人生70年、定年60歳、一生を同じ会社で同じ仕事をして過ごすことが一般的だった。
- ・しかし、今は人生 100 年、年金問題もあり 70 歳くらいまで働く期間が伸びたが、それに加えて、技術革新や社会の変化が急速に進み、同じ仕事をずっとしていたのでは、世の中のニーズに合わなくなってしまうようになった。
- ・このため、一生のうちに時代に合わせて複数の仕事 や職場を経験するマルチステージという考え方が 出てきた。
- ・こうした人生 100 年時代の後半を豊かに過ごすため に必要な資産として、経済資産、健康資産、社会資 産、変化資産、幸福資産の5つがある。
- ・経済資産は、年金や退職金などの資産運用と言う面もあるが、仕事を持つ力や付加価値を生む力を持ち、収入を得ることも大切。年金や貯えがあれば収入は現役世代ほどの額は必要ではないが、年金+αが経済的ゆとりを生み、日々を豊かに過ごす基礎となる。
- ・健康資産は。心と体を良い状態に保ち、前向きな意 欲をもって行動できるようにすること。そのために は自己管理が大切だが、仕事や家事で身体を動かす ことも健康には良いことであり、働くことは健康資

産という面から大切なことだと言える。

- ・社会資産は、家族や友人などとのつながり、働くことも含めた社会との関りを作っていくこと。そのためには、自分から働きかける発信力、人と心を通い合わせる共感力が大切。ただし、無理をせず自分らしくあることも忘れないようにしたい。
- ・変化資産は、いくつになっても「変われる自分」でいたいという気持。人生 100 年時代のマルチステージに対応するため、挑戦意欲を失わず、新しいことへの好奇心、柔軟性、対応力を持ち続けることが大切。
- ・ここまでの色々な資産があっても、最後に大切なものは幸福資産、幸せを感じる心。生き甲斐や働き甲斐を感じ、自分が幸福だと思える心の在りようが大切。そのためには感受性を失わず、日々の暮らしの中で充足感を得られるように過ごしたい。
- ・経済資産、健康資産、社会資産の3つが基本となるが、そのどれもがつながるところに「WORK」、働くということがある。現役世代とは違った、自分にとってふさわしい働き方を考えてみよう。
- ・この 3 つの資産のどれにも関わるのが変われる力、 変化資産。そして最後にすべてを包含するのが幸せ を感じる力、幸福資産。
- ・では、今の自分に足りない資産は何だろう。その足りない資産を生み出していくには、今から何を始めたら良いかを考えよう。

以上







杉原会員より、碇様のご紹介





東京南 RC 中野様



本日の ZOOM 出席 崎山会員



本日のお料理